

令和5年度  
ウェルビーイング県民意識調査  
結果報告書

令和5年12月

富 山 県



## < 目 次 >

I. 調査概要.....	1
II. 回答者の属性 .....	4
III. 調査結果.....	15
1. 生活での実感について .....	16
問 6. 普段のあなた自身の実感について.....	16
問 7. 家族との関係について .....	138
問 8. 友人との関係について .....	149
問 9. 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等について.....	154
問 10. お住まいの場所の近所や町内について .....	163
問 11. 富山県での暮らしに対するあなたの実感について .....	172
問 12. あなたの生活全体に対する実感について.....	189
問 13. 最も理想的な生活に対する評価 .....	195
2. その他の事項について .....	229
問 14. あなた自身の健康、余暇活動等について.....	229
問 15. 食について .....	250
問 16. 地域とのつながり、交流について.....	254
問 17. 地域や住まいの安全・安心について .....	263
問 18. 仕事について.....	272
問 19. 家族や親しい友人等への推薦度 .....	276
IV. 調査票（設問部分） .....	313

#### ■ 調査報告書の見方

- (1) 結果は百分比で表示し、百分比は少数点第2位を四捨五入している。  
したがって、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 図表・数表中の「N」は、回答者数を示しており、百分比の基数である。
- (3) 複数回答の百分比の合計は100%を超える。
- (4) 本文中において、各選択肢を加算して割合（百分率）を表している場合、集計数を基に改めて計算を行っていることから、小数点以下第2位を四捨五入している図表や個々の選択肢の割合の合計とは必ずしも一致しない。
- (5) 本文中の選択肢表記、図表等は、見やすさに配慮するために、語句を簡略化している場合がある。
- (6) クロス分析において回答者数が30以下の場合は、サンプル数が少ないため分析には使用せず参考値としている。

# I . 調查概要

## I. 調査概要

### 1. 調査の目的

県民のウェルビーイング実感に関する意識調査を実施し、ウェルビーイングに関する現状を把握するとともに、調査結果を今後の県施策に活用するもの。

### 2. 調査項目

#### (1) 生活での実感について

- ・ 普段の回答者自身の実感について
- ・ 家族との関係について
- ・ 友人との関係について
- ・ 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等について
- ・ 住まいの場所の近所や町内について
- ・ 富山県での暮らしに対する実感について
- ・ 回答者自身の生活全体に対する実感について
- ・ 最も理想的な生活について

#### (2) その他の事項

- ・ 健康、余暇活動等について
- ・ 食について
- ・ 地域とのつながり、交流について
- ・ 地域や住まいの安全・安心について
- ・ 仕事について
- ・ 家族や親しい友人等への推奨度

### 3. 調査の方法

- (1) 調査地域 富山県全域
- (2) 調査対象 満 15 歳以上の男女
- (3) 標 本 数 5,500 人
- (4) 抽出方法 以下に示す各年齢層別の標本数を、県内 15 市町村の人口に応じて比例配分し、各市町村から無作為に抽出  
(各年齢層別の標本数)  
15～19 歳：850、20～29 歳：1,100、30～39 歳：850、40～49 歳：800、  
50～59 歳：700、60～69 歳：600、70 歳以上：600 (計：5,500)
- (5) 抽出台帳 住民基本台帳
- (6) 調査方法 郵送法（回収は、郵便返送及び WEB での回答を併用）

4. 調査時期

令和5年7月上旬～8月8日

5. 有効回答数

2,700 (有効回答率 49.1%)

## Ⅱ. 回答者の属性

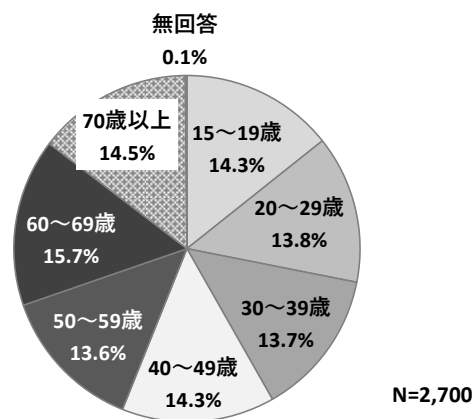


## Ⅱ. 回答者の属性

問1. あなたの年齢（満年齢）をお答えください。（※記入日現在）

「60～69歳」が15.7%と最も高く、次いで「70歳以上」（14.5%）、「15～19歳」と「40～49歳」（各14.3%）となっている。

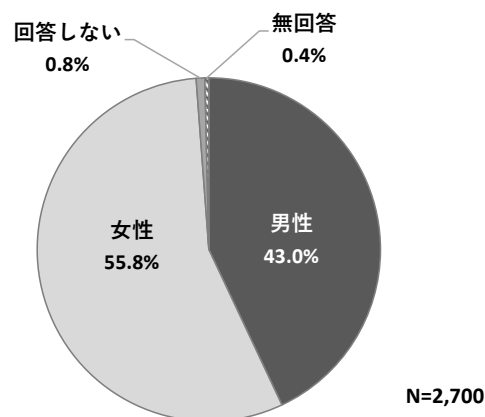
図表1 年齢



問2. あなたの性別をお答えください（※記入は任意です）。

「男性」が43.0%、「女性」が55.8%となっている。

図表2 性別



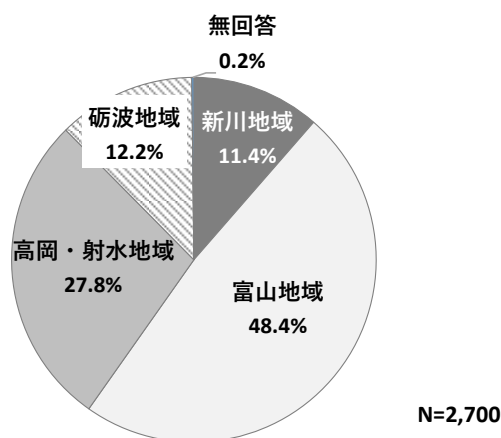
問3. お住まい等について

(1) 現在お住まいの市町村は、どちらですか。

「新川地域」が11.4%、「富山地域」が48.4%、「高岡・射水地域」が27.8%、「砺波地域」が12.2%となっている。「富山地域」と「高岡・射水地域」を合わせて76.2%を占めている。

内訳を見ると、「富山市」が40.9%と最も高く、次いで「高岡市」が15.6%、「射水市」が8.4%となり、上位3市で65.0%となっている。

図表 3-1-1 居住地



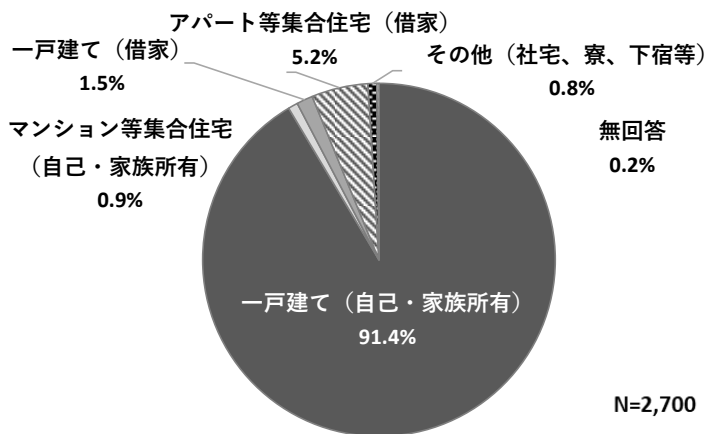
図表 3-1-2 居住地内訳

地域	市町村	人	%
新川地域	魚津市	103	3.8
	黒部市	108	4.0
	入善町	65	2.4
	朝日町	32	1.2
富山地域	富山市	1,105	40.9
	滑川市	85	3.1
	舟橋村	9	0.3
	上市町	51	1.9
	立山町	56	2.1
高岡・射水地域	高岡市	422	15.6
	氷見市	101	3.7
	射水市	228	8.4
砺波地域	砺波市	145	5.4
	小矢部市	76	2.8
	南砺市	109	4.0
	無回答	5	0.2
	全体	2,700	100.0

(2) 現在の住居の状況は、次のどれにあたりますか。

「一戸建て（自己・家族所有）」が 91.4%と最も高く、次いで「アパート等集合住宅（借家）」が 5.2%、「一戸建て（借家）」が 1.5%となっている。

図表 3-2 現在の住居の状況

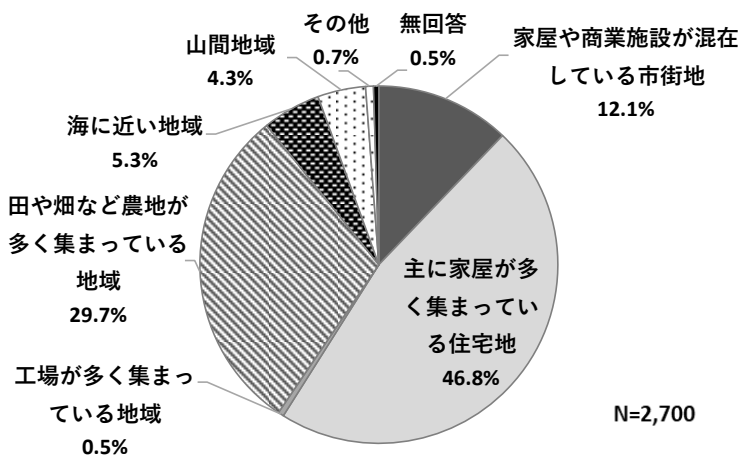


(3) 現在お住まいの地域の環境は、次のどれにあたりますか。

(ご自身の判断で、最もあてはまると思うものを1つ選択してください。)

「主に家屋が多く集まっている住宅地」が 46.8%と最も高く、次いで「田や畑など農地が多く集まっている地域」が 29.7%、「家屋や商業施設が混在している市街地」が 12.1%となっている。

図表 3-3 現在の居住地域の環境

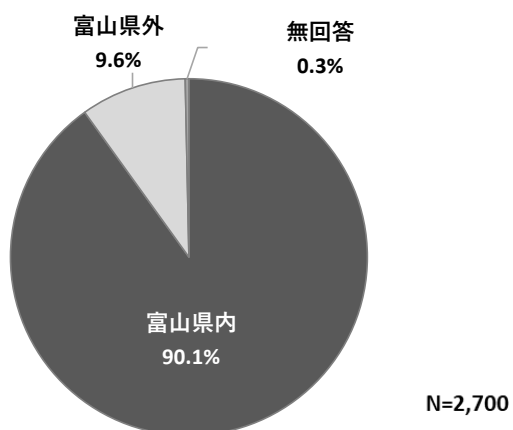


(4) あなたの出身地をお答えください。

※この設問では、出身地は「生まれてから18歳までの間で、最も長く暮らした地域」を目安としますが、ご自身の判断で構いません。あてはまると思うものをお選びください。

「富山県内」が90.1%、「富山県外」が9.6%となっている。

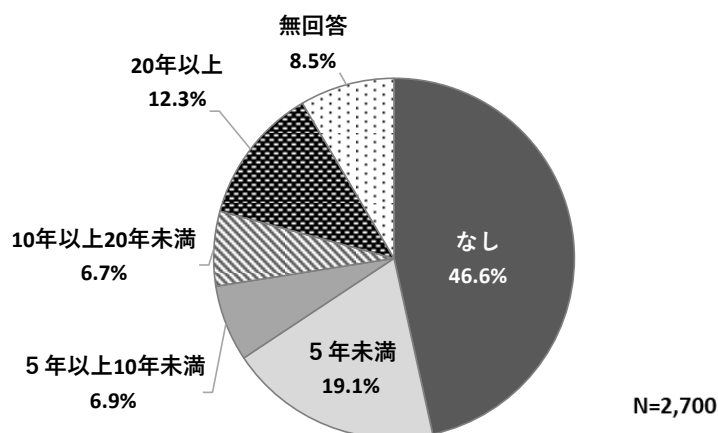
図表 3-4 出身地



(5) 富山県外でのあなたの居住年数（通算）について、1つ選んでください。

富山県外での居住年数は、「なし」が46.6%と最も高く、次いで「5年未満」が19.1%、「20年以上」が12.3%となっている。

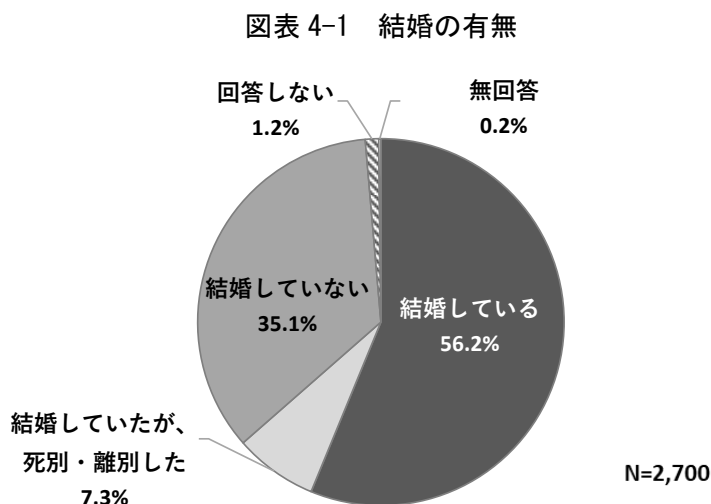
図表 3-5 富山県外での居住年数



問4. ご家族等について

(1) あなたは、現在結婚していらっしゃいますか。(※事実婚を含みます。)

「結婚している」が56.2%、「結婚していたが、死別・離別した」が7.3%、「結婚していない」が35.1%となっている。



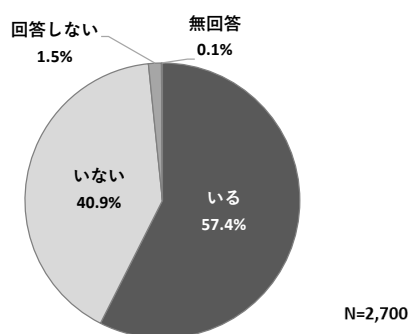
(2) あなたに、お子さんはいらっしゃいますか。

(※成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めてお答えください。)

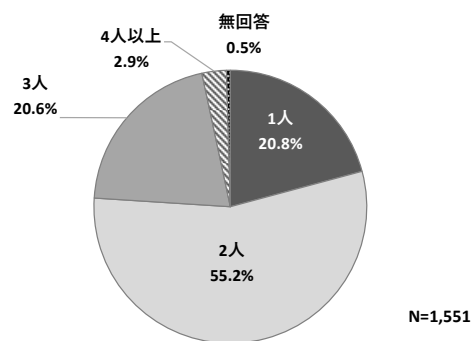
「いる」が57.4%、「いない」が40.9%となっている。

また、「いる」と回答した人の子どもの人数は、「1人」が20.8%、「2人」が55.2%、「3人」が20.6%「4人以上」が2.9%となっている。

図表 4-2-1 子どもの有無



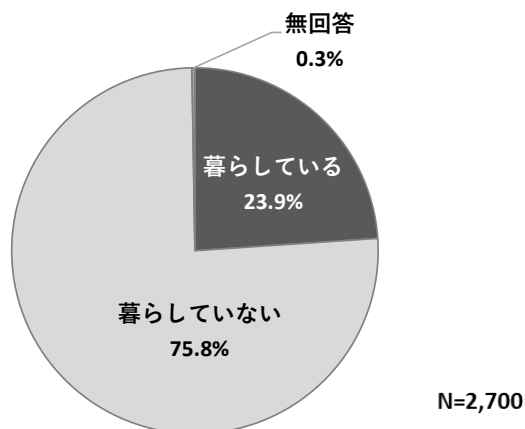
図表 4-2-2 子どもの人数



(3) あなたは、ペットと一緒に暮らしていますか。

「暮らしている」が23.9%、「暮らしていない」が75.8%となっている。

図表 4-3 ペットの有無



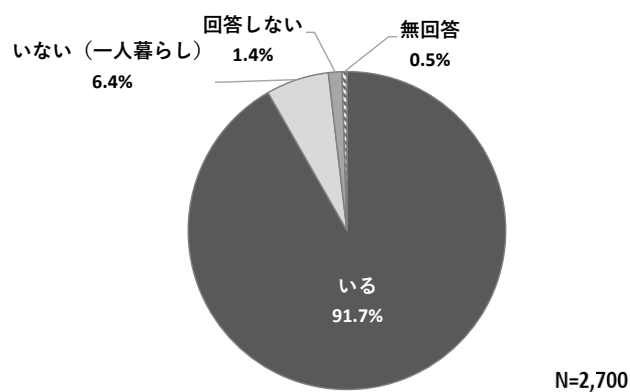
(4) あなたには、同居されている方はいますか。

また、「いる」場合は、同居されている方の構成もお答えください。

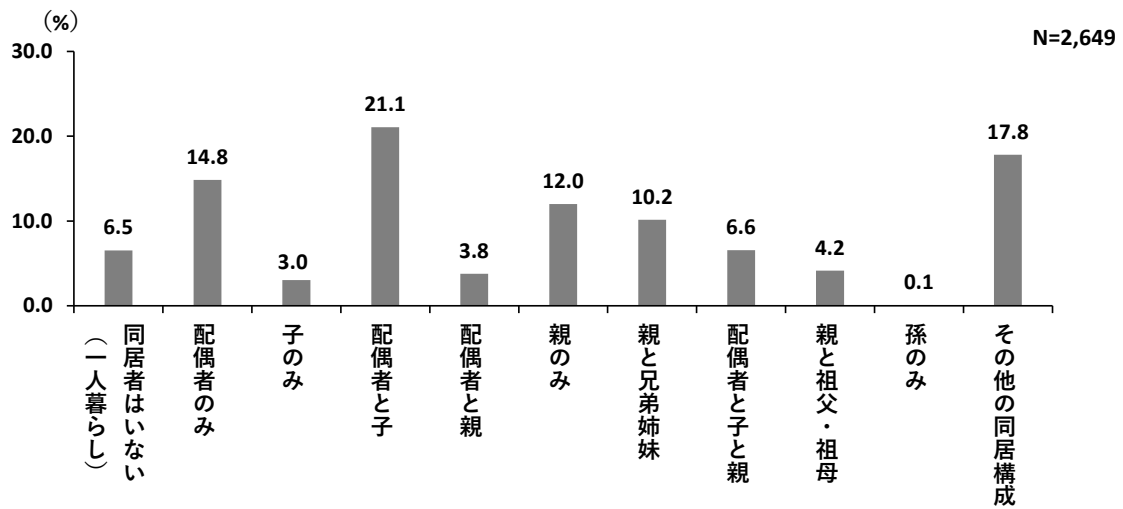
「いる」が91.7%、「いない（一人暮らし）」が6.4%となっている。

「配偶者と子」が21.1%と最も高く、次いで「その他の同居構成」が17.8%、「配偶者のみ」が14.8%、「親のみ」が12.0%となっている。

図表 4-4-1 同居の有無



図表 4-4-2 同居の家族構成



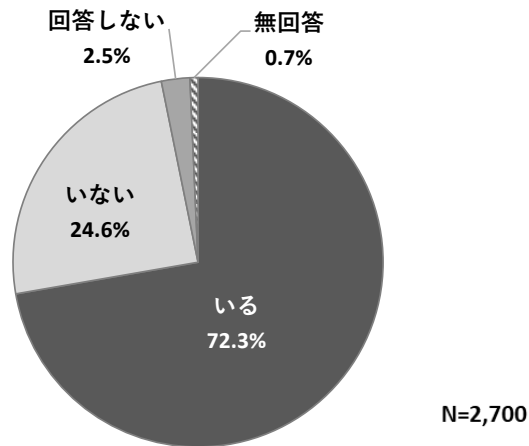
(5) あなたが普段行き来する、別居の親族(※)はいますか。

次の中からあてはまるものを1つお答えください。

※祖父母(配偶者の祖父母含む)、父母(配偶者の父母含む)、兄弟姉妹、子、孫など

「いる」が72.3%、「いない」が24.6%となっている。

図表 4-5 別居親族の有無

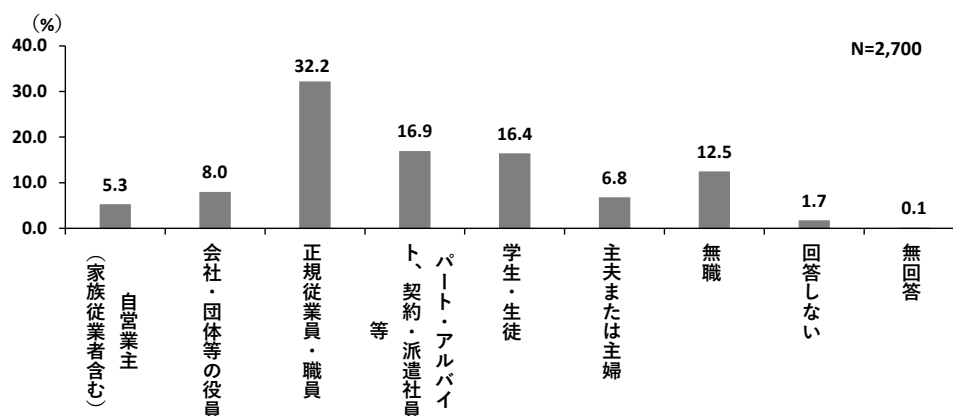


問5. ご職業・年収等について

(1) あなたの主なご職業等について、次の中から1つ選んでください。

「正規従業員・職員」が32.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」が16.9%、「学生・生徒」が16.4%、「無職」が12.5%となっている。

図表 5-1 職業

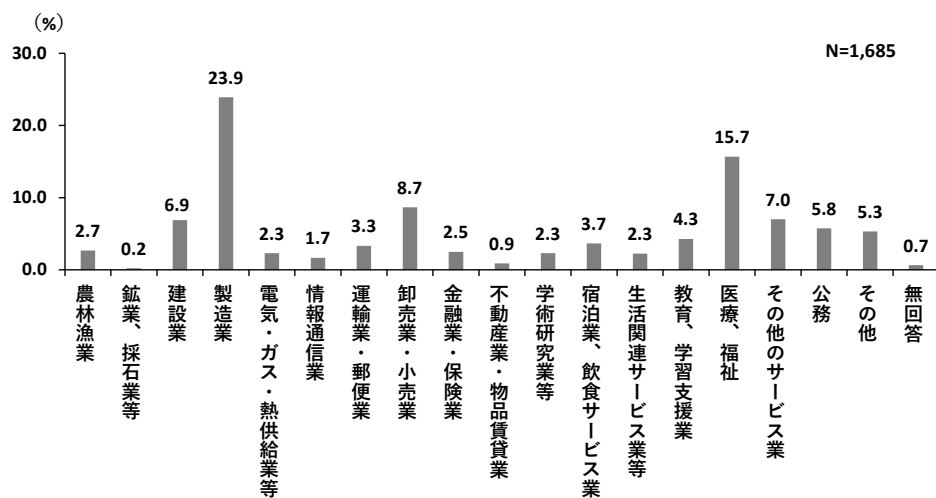


(2) (1) で1～4に○をつけられた方のみお答えください。

該当する職業分野について、あてはまる番号を1つ選んでください。

「製造業」が23.9%と最も高く、次いで「医療、福祉」が15.7%、「卸売業・小売業」が8.7%となっている。

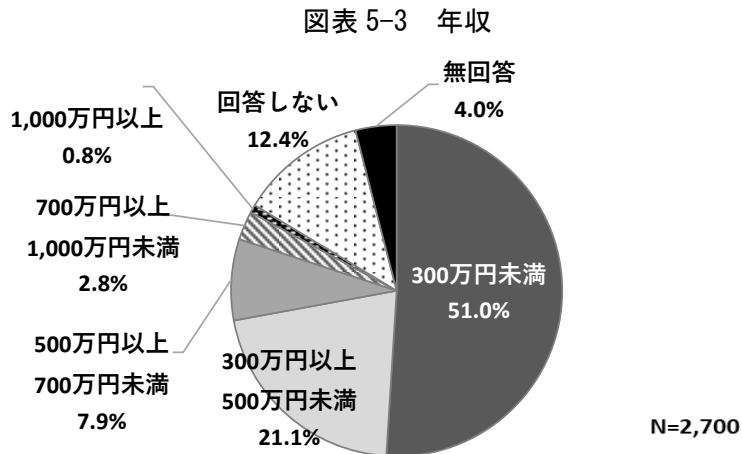
図表 5-2 職業分野





(3) あなた自身のおおよその年収（税・社会保険料込み）について、次の中から1つ選んでください。

「300万円未満」が51.0%と最も高く、次いで「300万円以上500万円未満」が21.1%、「500万円以上700万円未満」が7.9%となっている。



(4) あなたの世帯全体のおおよその年収（税・社会保険料込み）の合計額について、次の中から1つ選んでください。

「300万円以上500万円未満」が17.9%と最も高く、次いで「500万円以上700万円未満」が15.8%、「700万円以上1,000万円未満」が15.1%となっている。なお、「わからない・回答しない」は26.0%を占めている。

